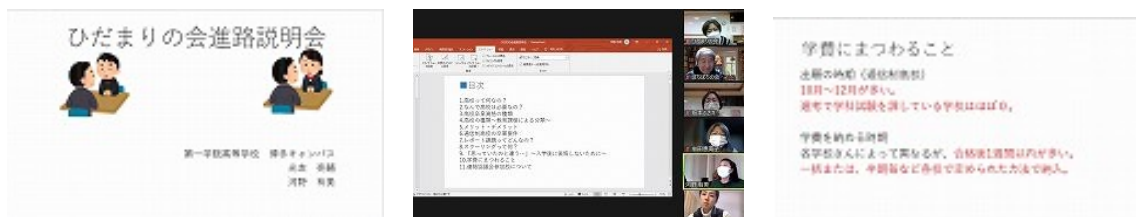


## 22. 2. 24 ひだまりの会学習会の報告

令和4年2月24日(木) 19:00～

令和4年2月24日(木) 19:00～20:30で福岡市立内浜公民館の2階地域団体室で本年度第2回のひだまりの会学習会を行いました。講師として第一学院高校の光友亮輔先生と河野有美先生に「通信制高校について詳しく知ろう」というテーマで講演をしていただきました。今回、コロナ禍でもありましたので、初めての試みとして会場参加者とオンラインでの参加者の同時開催としました。

高校は、勉強する時間帯・時間割・場所の違いから、「全日制」、「定時制」、「通信制」の3つのタイプに分けられます。この3つのタイプの高校の、それぞれの特徴や違いを分かりやすく解説していただきました。さらに、通信制高校で行われる教育課程（スクリーングやレポートなど）についても、詳しくお話をしていただきました。特に今回は費用の面や奨学金や支援金などお金にかかわる話も詳しく説明していただきました。今まで何となく知っていた「通信制高校」のことについて一緒に学ぶことができました。終了後質疑応答などで意見交換を行いました。全体会終了後、会場参加者同士で交流を深めることができ有意義な買い会になりました。



### なんで高校は必要なの？

#### 理由① 進学・資格取得の問題

大学や専門学校の入学資格は、「高校卒業もしくは同等以上」。そのため、中退後に進学がしたいと思った場合でも、まず高卒資格か、高卒認定資格を取得することが必須となります。

仕事に必要であっても、高卒資格がなければ取得できない資格も

「高卒資格」が必要な資格  
美容師免許  
司書補  
歯科衛生士  
栄養士、管理栄養士保育士



### メリット・デメリット

	メリット	デメリット
全日制	・学校行事が多く(友人ができやすい) ・課外活動が豊富 ・通学距離が短い(100%)	・授業に出席しないと単位不認定
定時制	・自由になる時間が豊富 ・仕事との両立ができる ・授業内容が比較的容易 ・費用は安い	・働きながら進学 ・公立50%程度、私立50%程度の卒業率 ・大学進学を考えている人には学習内容が不足
通信制(公立)	・通学が楽い	・レポートは基本的に随時で ・自己学習の必要 ・通学距離が長い(約50%)
通信制(私立)	・通学が楽い ・自分のペースで学習できる	・学校行事や部活動が豊富な学校が少ない学校もある ・学校より通学が楽い(約50%以上)
通信制専修学校	・職業に特化した専門的知識を学べる ・専門的知識を応用できるところまで学べる	・通学距離が長い ・職業選択の方向性が難しい ・専門知識が浅く(高卒資格が少ない) ・通学距離が長い
サポート校	・レポート作成のフォロー ・勉強・授業へのフォロー ・専門的知識・技術を学べる	・サポート校のみではできない ・通学しなければ卒業はできない
高卒認定試験	・高卒認定試験に合格すれば高卒資格を得ることができる	・高卒認定試験の学力が必要 ・試験科目は科目が多い ・試験科目は科目が多い

## ひだまりの会 学習会

### 通信制高校について詳しく知ろう

高校は、勉強する時間帯・時間割・場所の違いから、「全日制」、「定時制」、「通信制」の3つのタイプに分けられます。この3つのタイプの高校の、それぞれの特徴や違いを分かりやすく解説していただき、さらに、通信制高校で行われる教育課程（スクーリングやレポートなど）についても、詳しくお話をしていただきます。

今まで何となく知っていた「通信制高校」のあれやこれやを、一緒に学びましょう！

日時： 2月24日(木) 19:00～20:30

場所： 内浜公民館 2階地域団体室

講師： 第一学院高校 光友亮輔先生

河野有美先生

※コロナの影響で公民館が利用できなくなった場合は、中止とします。  
開催の可否はぼちぼちの会HPをご覧ください。



お問い合わせ ひだまりの会

向井 080-9246-7240  
杉原 hidamari12nen@yahoo.co.jp

会場ではウイルス感染症への万全の対策を行います。

- 1 アルコール消毒液の設置
- 2 館内消毒・換気・広めの席配置
- 3 検温・マスクの着用